



2026 年 7 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 M E R F

代 表 者 名 代表取締役社長 黒 谷 暁

(コード番号：3168 東証スタンダード市場)

問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長 長谷川 洋

(TEL. 0766-84-0001)

2026年8月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月 13 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に公表いたしました 2026 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）の通期連結業績予想数値を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2026 年 8 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 89,234	百万円 2,756	百万円 2,607	百万円 1,853	円 銭 131.07
今回修正予想（B）	105,980	4,561	4,557	2,814	198.99
増減額（B－A）	16,746	1,805	1,950	961	
増減率（％）	18.8%	65.5%	74.8%	51.9%	
（ご参考）前期実績 （2025 年 8 月期）	82,463	117	△220	△203	△14.37

2. 業績予想の修正理由

通期業績予想につきましては、第 3 四半期までの好調な進捗を反映し、前回発表予想（2026 年 2 月 13 日）を修正いたします。第 4 四半期においては、銅相場を中心としたボラティリティ（価格変動）の拡大による影響を慎重に見極める必要があるものの、引き続き堅調な需要に基づいた業績推移を見込んでおります。

以上を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に公表いたしました通期の連結業績予想を見直し、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも上方修正いたします。営業利益の改善は、銅価格高騰による原材料価格高騰を受けて販売価格に転嫁できたこと、低マージン販売先の見直し、年間で連結化した米国子会社の寄与が主要因となります。

なお、今後も今回公表の業績予想との対比において業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに修正業績予想の開示を行うことといたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上